



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日  
東

上場会社名 株式会社コンテック 上場取引所  
 コード番号 6639 URL <https://www.contec.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井狩 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 柴原 正治 (TEL) 06-6472-7130  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	19,171	△6.8	1,160	△12.4	1,173	△11.1	1,328	34.4
2019年3月期第3四半期	20,572	10.2	1,324	41.3	1,320	41.5	988	50.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 600百万円(△56.1%) 2019年3月期第3四半期 1,366百万円(94.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	202.72	—
2019年3月期第3四半期	150.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	20,863	11,113	53.3
2019年3月期	21,874	10,795	49.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 11,113百万円 2019年3月期 10,795百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△6.8	1,500	△17.6	1,490	△18.0	1,450	△10.4	221.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,600,000株	2019年3月期	6,600,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	82,211株	2019年3月期	45,531株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	6,551,332株	2019年3月期3Q	6,551,974株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)における世界経済は、米中貿易摩擦の影響や地政学的なリスクの高まりを受けて、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、日本市場におきましては、物流関連向けの大型案件があり、産業用コンピュータの売上が増加いたしました。また、上期は製造業における設備投資に慎重さがみられたことから、計測制御用ボードや制御機器製品の売上が減少いたしました。下期から回復傾向となっております。

米国市場におきましては、医療機器需要の拡大に伴い医療機器関連向けの産業用コンピュータの売上が増加いたしました。

この結果、当社グループの売上高は19,171百万円(前年同期比6.8%減)となりました。利益面につきましては、売上の減少などに伴い、営業利益は1,160百万円(前年同期比12.4%減)、経常利益は1,173百万円(前年同期比11.1%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券の売却による特別利益の計上により1,328百万円(前年同期比34.4%増)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は20,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,010百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券の減少864百万円、現金及び預金の減少534百万円、たな卸資産の減少429百万円、売上債権の増加554百万円、繰延税金資産の増加167百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は9,750百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,327百万円減少いたしました。これは主に仕入債務の減少904百万円、借入金の減少351百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は11,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ317百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加1,103百万円、その他有価証券評価差額金の減少583百万円、為替換算調整勘定の減少126百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月9日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、修正が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,245,631	2,711,501
受取手形及び売掛金	5,640,089	6,194,301
商品及び製品	2,371,700	2,392,136
仕掛品	1,485,744	1,291,506
原材料及び貯蔵品	3,181,957	2,926,664
その他	143,468	305,809
貸倒引当金	-	△5,451
流動資産合計	16,068,591	15,816,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	797,228	732,552
機械装置及び運搬具(純額)	76,151	66,127
工具、器具及び備品(純額)	160,784	150,632
土地	1,389,919	1,389,919
リース資産(純額)	-	62,829
建設仮勘定	971	39,547
有形固定資産合計	2,425,055	2,441,608
無形固定資産		
のれん	1,209,370	1,079,103
ソフトウェア	453,785	427,122
その他	56,783	103,043
無形固定資産合計	1,719,939	1,609,268
投資その他の資産		
投資有価証券	957,053	92,168
長期貸付金	19,919	16,931
繰延税金資産	288,627	455,928
退職給付に係る資産	324,966	357,397
その他	90,008	90,985
貸倒引当金	△19,919	△16,931
投資その他の資産合計	1,660,656	996,479
固定資産合計	5,805,651	5,047,357
資産合計	21,874,243	20,863,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,547,909	3,643,197
短期借入金	1,249,566	997,633
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,000,000
リース債務	-	46,259
未払法人税等	276,221	124,320
その他	1,690,886	1,601,095
流動負債合計	8,764,584	7,412,506
固定負債		
長期借入金	1,400,000	1,300,000
リース債務	-	16,857
退職給付に係る負債	891,938	962,434
その他の引当金	21,720	57,869
その他	-	1,116
固定負債合計	2,313,659	2,338,278
負債合計	11,078,243	9,750,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,119,600	1,119,600
資本剰余金	103,909	103,909
利益剰余金	8,274,951	9,378,330
自己株式	△32,256	△90,535
株主資本合計	9,466,204	10,511,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	624,320	40,611
繰延ヘッジ損益	-	956
為替換算調整勘定	701,667	575,337
退職給付に係る調整累計額	3,806	△15,168
その他の包括利益累計額合計	1,329,794	601,736
純資産合計	10,795,999	11,113,041
負債純資産合計	21,874,243	20,863,826

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	20,572,175	19,171,649
売上原価	15,300,708	14,192,456
売上総利益	5,271,467	4,979,193
販売費及び一般管理費		
販売費	2,017,573	1,938,481
一般管理費	1,929,184	1,880,693
販売費及び一般管理費合計	3,946,758	3,819,175
営業利益	1,324,708	1,160,017
営業外収益		
受取利息	2,864	3,234
受取配当金	10,977	9,311
為替差益	8,320	10,874
受取賃貸料	4,952	4,952
その他	4,832	5,823
営業外収益合計	31,946	34,195
営業外費用		
支払利息	26,133	20,005
貸倒引当金繰入額	9,472	-
その他	570	854
営業外費用合計	36,177	20,859
経常利益	1,320,477	1,173,353
特別利益		
投資有価証券売却益	-	674,053
固定資産売却益	931	273
その他	-	19,610
特別利益合計	931	693,936
特別損失		
固定資産除却損	6,768	271
特別損失合計	6,768	271
税金等調整前四半期純利益	1,314,641	1,867,019
法人税、住民税及び事業税	276,605	449,544
法人税等調整額	49,681	89,386
法人税等合計	326,286	538,930
四半期純利益	988,355	1,328,088
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	988,355	1,328,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	402,522	△583,708
繰延ヘッジ損益	-	956
為替換算調整勘定	△6,625	△126,330
退職給付に係る調整額	△17,587	△18,975
その他の包括利益合計	378,308	△728,057
四半期包括利益	1,366,664	600,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,366,664	600,031
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

- 1 米国会計基準を適用している在外子会社は、第1四半期連結会計期間より、ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。これにより、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。

当該会計基準の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用し、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の利益剰余金の期首残高は72,266千円増加しております。なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

- 2 国際財務報告基準を適用している在外子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。

当該会計基準の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結貸借対照表において有形固定資産の「リース資産」が62,829千円、流動負債の「リース債務」が46,259千円、固定負債の「リース債務」が16,857千円それぞれ増加しております。なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「電子機器事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。